2026年7月7日

名大ワンゲル部の皆さんへ
部長３年目挨拶

谷村 省吾

名古屋大学 大学院 情報学研究科 教授

MAKE NEW STANDARDS.
東海国立大学機構

NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学
情報学部
大学院情報学研究科

名前：谷村省吾（たにむら・しょうご）

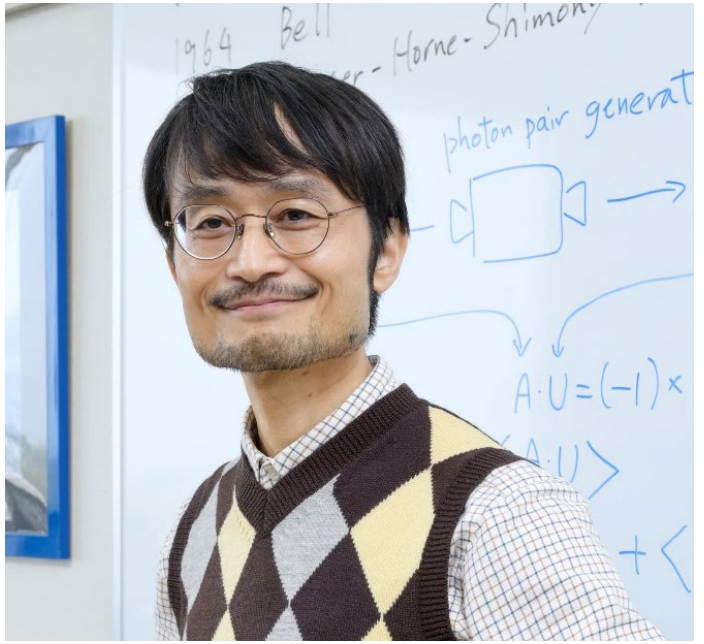
1967年（昭和42年）名古屋市生まれ。いま58歳。

1986年 愛知県立千種高校 卒業、

1986年 名大 工学部応用物理学科入学、

名大ワンゲル入部、トレーニングスタッフ

３年次役職は事故対委員。

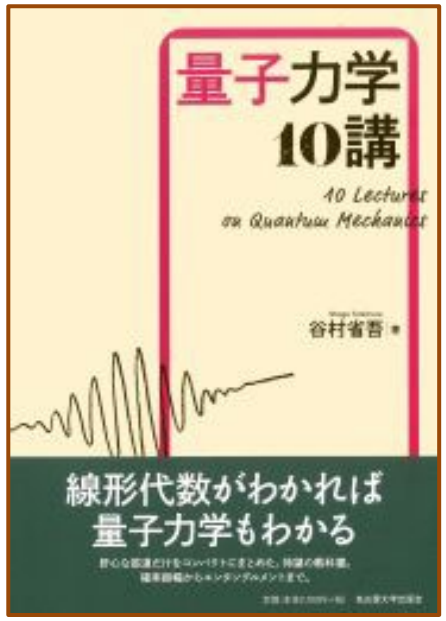


1995年 名大 理学研究科 物理学専攻 博士課程修了。東大で学振ポスドク、京大で助手・講師、大阪市立大学助教授、京大准教授を経て、2011年から名大 情報科学研究科教授。2024年4月から大井崇生（おおい・たかお）先生のあとを継いでワンゲル部長になりました。今は体力挽回のために週１回は部のトレーニング参加を心掛けています。

専門分野は理論物理、とくに量子力学

- 数学や量子力学の本も書いてます。
- 雑誌（数理科学や日経サイエンス）にも、ときどき記事を書いています。
- AI は関わらないわけにはいかない。









ワンゲルに部長って必要なのか？

- ワンゲルの部長は野球やサッカーのような監督ではない。
- 名大体育会の部活は、大学の施設を使わせてもらい、大学から財政的にも支援を受けている。名大の教員を部長として大学に届け出ることが必要。
- 私が現役部員だったときも部長の先生はいた。地学の先生だった。私自身は部長先生とはあまり関わりを持たなかったが、一緒に今池の居酒屋によく行く部員はいた。
- 私はワンゲル部が好きだったので、いまでも現役部員たちと関わりたいと思っている。見守り役のつもり。

昔はこうだった（1／4）

- ２次錬から夏合宿までずっと同じパーティメンバー
- 1パーティ5～7人
- ザックは帆布製のキスリング
- 錬成合宿は布製の家型テント
- レンタカーで登山口まで行くという発想はなかった。つねに公共交通機関＋せいぜいタクシー
- 土曜の午前まで授業があった
- 錬成はすべて鈴鹿山脈



1986年の夏合宿、北アルプス薬師岳周辺。前から２番目が谷村

昔はこうだった（2／4）

- 3年生の春合宿までフル活動
- 春合宿は、雪山（八ヶ岳や利尻島）・九州の山・里歩き・南の島・川下り・サイクリング・ネパール・ニュージーランドなど。
- 夏長（夏合宿委員長）、春長（春合宿委員長）という役職があり、合宿期間中ずっと名本（固定電話）



1987年の春合宿、四国高知の四万十川、自作いかだで川下り。右端が谷村

昔はこうだった（3／4）

- 調理用火器は「**ホエーブス**」Phoebus　液体燃料使用、着火前に固形燃料で予熱。
- ホエーブスを置く板を**ブス板**と呼んでいた。缶は**ブス缶**
- ネットない、スマホない、パソコンない、オンラインツールない、GPSない。下宿に電話がない人も珍しくない。
- 登山計画書は全部紙に手書き。
- 診療所の電話番号は、愛知県立図書館に行って、全国の電話帳で調べた。



https://classiccampstoves.com/threads/phoebus-625.30736/

昔はこうだった（4／4）

- ランニング後には豊田講堂前の芝生で筋トレをやって、最後に（夕日を見ながら）歌を歌っていた。
- スタンツ・スタッフが山の歌を歌唱指導
- 今でも歌集「山鳩」がOB会のウェブページにある。一部の曲はYouTubeにもある。
- 名大祭の出し物：ファイヤーダンス、ファイヤーストーム
- 体育会主催の駅伝大会：山田杯、須賀杯

https://www.nuwvob.org/
https://www.nuwvob.org/yamabato/yamabato.pdf/

君たちに言っておきたいこと（1／8）

- 学生の本分は学業です。
- 文武両道、学業とアクティビティを両立させてほしい。
- 私の同期は16人部員がいて、7人（吉田・谷村・三村・渡辺・山崎・村本・坂下）がドクターコースまで進んで大学教員か研究員になっています。

君たちに言っておきたいこと（2／8）

- 自分に一番合っている勉強のスタイルを編み出してください。
- 私は理論物理が専門なので、とにかく考える、１つの問題を１年くらい平気で考え続けます。頭の中で微分や積分の式変形ができます。

君たちに言っておきたいこと（3／8）

- よいリーダーになってほしい。
- CL権の有無が問題ではない。
- よいリーダーとは？

よいリーダーとは

正直、つつみ隠さず話ができる、いろいろなケースを考える、注意深いが臆病ではない、決断する、間違いに気づいたら修正する、屁理屈こねてごまかさない、全部を一人で背負いこまない、役割分担する、明確に指示する、任せる部分は任せると明確に言う、立場の弱い者にしわよせをしない、信頼できる。

君たちに言っておきたいこと（5／8）

- ワンゲルはしょっちゅう山登りしているように思えるが、現役３年間の山行の回数は20回か、よっぽど頑張っても30回程度。
- 大学を卒業するとめったに登山できない。就職して2,3回引っ越すと登山道具もほとんど捨ててしまう。
- １回１回の山行を大切にしてほしい。2度とここに来ることはないんだろうな、と思ってほしい。
- 辛い経験も10年もすればすべて「いい思い出」になる。大丈夫。

君たちに言っておきたいこと（6／8）

事故には気をつけて。

私の現役時代にあった事故：

- 北海道の山で雪渓の上を転がる直径１m超の落石をくらった。ヘリコプターで救出
- 鈴鹿の山でマムシに噛まれる。おんぶ搬出
- 北アルプスでテント炎上。自力エスケープ
- 南アルプス雪山で道に迷って遭難寸前

君たちに言っておきたいこと（7／8）

- 近年はとくに熊に気をつけて。
- 熊は接近されたらかなりどうしようもないので、とにかく近づかないように。熊鈴。
- 低山のブッシュでは、マムシに注意。
- 体力づくり。夏バテ・熱中症防止。
- 事故ったら皆で協力。救援要請も。

君たちに言っておきたいこと（8／8）

- 大学卒業するときはOB会に入ってOB会費払ってね。ワンゲル部はOB会からも金銭的に支援されています。
- 谷村は2033年3月に名大を定年退職予定。
- 後任の部長候補の目星をつけておいてください。ワンゲル部経験者である必要はないですが、君たちの中から出て来てくれるとよいです。

君たちは、
強くて優しい人になってほしい。
頑張ってね。

おまけ

旅鳥

うるわしき山河　　輝く雲の果て
はるかな想いに　　こころむすびて
ひたかけ渡れ　　わが故郷
われら名おいし　　ワンダーフォーゲル

https://www.youtube.com/watch?v=tbO9VBTIBKM

（私たちが歌っていたときは、もっと力強く歌っていました。少し音階も違う気がします。）

ChatGPTによる解釈

うるわしき山河　　輝く雲の果て
はるかな想いに　　こころむすびて
ひたかけ渡れ　　わが故郷
われら名おいし　　ワンダーフォーゲル

美しい山河よ。輝く雲の彼方へ向かって、
私たちは遥かな思いに心を結び合わせる。
旅鳥のように、ひたすら翔け渡ってゆけ、
わが故郷の空と山河を。
私たちは、その名を誇りとして担う者、
ワンダーフォーゲル（渡り鳥・旅鳥）である。